



ウェブサイトの構築と運営 『使う側から見たCMS』

学校法人山梨学院
総務部メディア戦略室CoPa
野中 正博

～ 目次 ～

- 1: ウェブサイト「利用者」の視点
- 2: ウェブサイトの構築と運営について
- 3: CMS導入と今後の課題

§ 1: ウェブを「利用者」の視点

情報を発信する人

と

情報を見る人

2004年度

全国大学サイト・ユーザビリティ調査

(日経BPコンサルティング調べ)

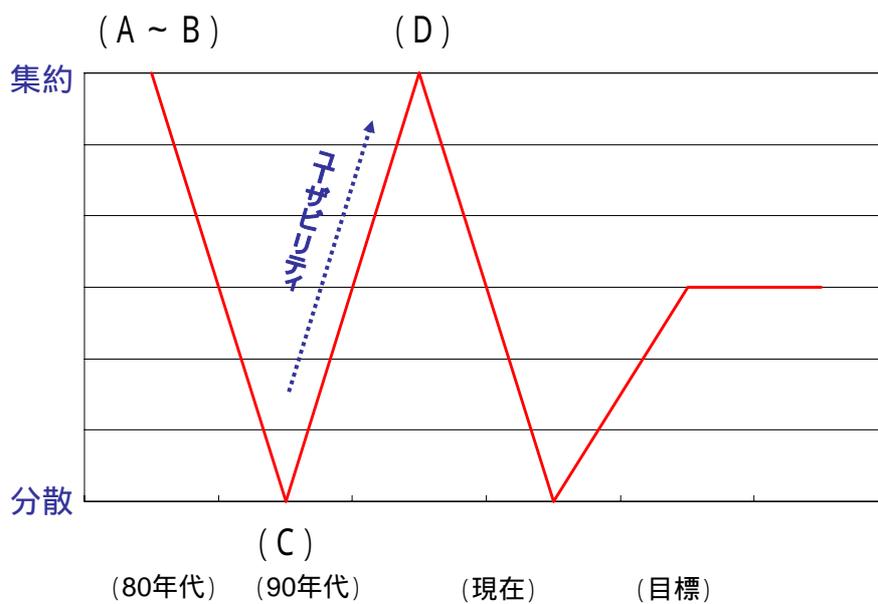
- 1位: 金沢星陵大学 (石川県)
- 2位: 明治学院大学 (東京都・神奈川県)
- 3位: 成城大学 (東京都)
- 4位: 工学院大学 (東京都)
- 5位: 仁愛大学 (福井県)



< Webのユーザビリティ >
使いやすいことが前提条件！

山梨学院のウェブサイト経緯

- (A) 1978年: 学内にシステム導入
- (B) 1986年: 光ケーブルによる学内LAN開始
- (C) 1994年: インターネットとの接続開始
- (D) 2005年4月
山梨学院ウェブサイトリニューアル



< 山梨学院ウェブサイト・情報の分散 >

- 教育機関ごとに8のホームページ
- 法人部署ごとに8のホームページ
- その他関連するホームページが10以上

§ 3 : CMS導入と今後の課題

CMS (コンテンツマネジメントシステム)

- Webコンテンツを構成するテキストや画像、レイアウト情報などを一元的に保存・管理し、サイトを構築したり編集したりするソフトウェアのこと。広義には、デジタルコンテンツの管理を行なうシステムの総称。

(IT用語辞典 e-Wordsより)

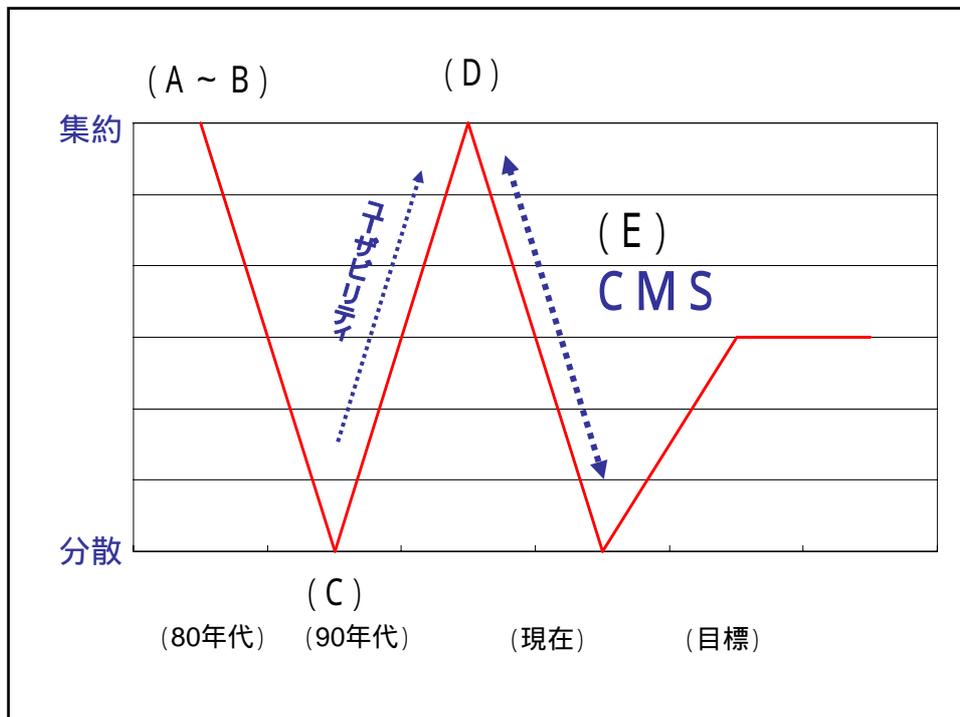
山梨学院のウェブサイト再構築とCMS

(D) 2005年4月

山梨学院ウェブサイトリニューアル

(E) 2006年1月

CMS (コンテンツマネージャーシステム) 導入



山梨学院で導入したCMSの特徴

(1) 掲載期間設定

(2) 承認システム

承認システム

- ・申請者
- ・承認者(2レベル)
- ・管理者

